

## 第10 精神保健福祉事業

### 1 会議

#### (1) 精神保健福祉支援地域協議会

開催日	内 容	参加機関（機関）	参加者（人）
9月15日	令和4年度精神保健福祉事業実績報告、令和5年度事業計画、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（にも包括）の構築について	30	32

#### (2) 事例検討会

（単位：件）

		R3 年度	R4 年度	R5 年度
岡崎市保健所主催		11	10	8
県保健所主催		-	-	1
他機関主催	医療観察法対象事例ケア会議	1(1 事例)	10(3 事例)	13(3 事例)
	ケース会議	38	38	35

※措置入院者退院後支援事業に基づく支援会議は、保健所主催の事例検討会に含む

#### (3) その他会議等

（単位：回）

名 称	出席回数	主 催
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業アドバイザー及び都道府県等担当者合同会議	2	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業事務局（厚生労働省）
薬物中毒対策連絡会議	1	厚生労働省
薬物関連問題関係機関連絡会議	1	愛知県精神保健福祉センター
ギャンブル等依存症対策関係機関連絡会議	1	
ひきこもり支援関係団体連絡会議	1	
愛知県西三河南部東障害保健福祉圏域会議	2	愛知県西三河福祉相談センター
愛知県精神科救急体制整備検討ワーキンググループ（WEB会議）	1	愛知県健康医務部医務課 こころの健康推進室
ひきこもり支援推進会議	1	
高齢者及び障がい者虐待防止ネットワーク会議	6	長寿課・障がい福祉課
障がい者自立支援協議会	5	障がい福祉課
障がい者自立支援協議会権利擁護支援専門部会	4	
障がい者自立支援協議会地域移行支援専門部会	4	
子ども・若者支援地域協議会	2	教育委員会
DV対応庁内連絡会議	1	家庭児童課
委託相談支援事業所会議	1	岡崎市障がい者基幹相談支援センター
計	33	

## 2 精神保健福祉相談・メンタルヘルス専門相談

### (1) 従事者

ア 精神保健福祉相談（医師相談）

医師、精神保健福祉士、保健師

イ メンタルヘルス専門相談

医師、精神保健福祉士、薬剤師、臨床心理士、学識経験者（専門家）等

(2) 実施状況

ア 精神保健福祉相談・メンタルヘルス専門相談実施状況

		R3年度	R4年度	R5年度	
精神保健福祉相談	精神科医師 (件・回)	23 (10)	18 (9)	20 (10)	
	精神保健福祉士・ 保健師 (件)	電話相談	1,123	1,192	1,069
		面接相談	410	407	434
		訪問指導	342	246	312
計		1,875	1,845	1,815	
メンタルヘルス専門相談 (件・回)		21 (11)	26 (14)	21 (15)	

※令和4年度、5年度の電話相談にはメールによる相談2件、5件をそれぞれ含む

イ メンタルヘルス専門相談（内容別）実施状況

	大人の 発達障がい	依存症 (摂食障がいを含む)	子育てママ	精神科薬	ひきこもり	思春期	自死遺族	計
回数 (回)	2	4	1	2	2	1	3	15
相談件数 (件)	4	6	2	2	2	1	4	21

(3) 相談状況

ア 診断別相談状況

(単位：延件数)

		計	統合失調症	うつ病	双極性障害	神経症性障害	摂食障害	高次脳機能障害	パーソンナリティ障害	発達障がい	知的障がい	認知症	アルコール依存症	薬物依存症	ゲーム依存症	その他	不明	未診断
面接 相談	精神保健福祉相談 (医師)	20	1	1	3	3	—	—	—	1	—	—	1	—	—	1	4	5
	メンタルヘルス専門相談	21	1	4	1	4	—	—	—	1	—	—	1	—	—	2	6	1
	精神保健福祉士・保健師	434	99	89	42	12	1	12	3	45	7	4	8	2	—	17	39	54
	計	475	101	94	46	19	1	12	3	47	7	4	10	2	—	20	49	60
訪問 相談	精神保健福祉士・保健師	312	141	49	31	15	3	—	—	12	—	1	—	1	3	10	8	38

※メンタルヘルス専門相談に自死遺族相談を含む

イ 年齢別相談状況

(単位：延件数)

		計	11～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 64歳	65～ 74歳	75歳 以上	不明
面接 相談	精神保健福祉相談 (医師)	20	4	3	5	3	2	1	1	1	—
	メンタルヘルス専門相談	21	4	3	6	3	4	0	1	—	—
	精神保健福祉士・保健師	434	26	47	79	98	83	43	21	36	1
	計	475	34	53	90	104	89	44	23	37	1
訪問 相談	精神保健福祉士・保健師	312	3	25	30	68	116	51	15	4	—

ウ ひきこもり相談状況

(単位：延件数)

	総数	20歳未満	20～39歳	40歳以上
面接による相談	18	—	12	6
電話による相談	15	—	12	3
訪問による相談	19	—	12	7
計	52	—	36	16

3 ひきこもり支援事業

(1) 実施内容及び参加者数

ア ひきこもり家族会

(単位：人)

開催日	内容	回数 (回)	参加者数 (人)
4月12日 6月14日 2月14日	交流会（相談・助言等）	6	延39 (実13)
8月9日	講演「ひきこもりの親なき後問題について ～ひきこもりから結婚までの自己実現からの親なき後問題 の考察～」 講師 精神障害者家族会くすのき会副会長 自助グループたんぼぼ会長 廣田 祥久氏		
10月11日	ふくし相談課出前講座 終活～スゴロクで第二の人生を考えよう～		
12月13日	講演「親の本人への対応について」 講師 名古屋市ひきこもり地域支援センター金山 コーディネーター 桑原 貴子氏		

イ ひきこもり家族教室

(単位：人)

開催日	内容	参加者数
11月7日	講演「家族の体験談～ひきこもる人の家族として大切にしたいこと～」 講師 全国ひきこもり家族会連合会（KHJ）理事 NPO 法人なでしこの会理事長 田中 義和氏	6
11月21日	講演「当事者の体験談」 講師 一般社団法人ひきこもり若者支援事業団 菅沼 和司氏	4
12月1日	活動紹介「支援団体から～家族・ご本人への支援について～」 講師 一般社団法人パーソナルラボ専務理事・東三河支所長 金田 文子氏	3

※愛知県がオンラインで実施する「ひきこもり家族教室」の第2回から第4回の計3回について、岡崎市保健所を会場として開催

4 普及啓発事業

(1) 普及啓発講演会

(単位：人)

開催日	テーマ	対象者	参加者数
2月13日	講演「睡眠のウソ？ホント？を学ぼう～眠りの質をよくするために～」 講師 豊橋メイツ睡眠クリニック 院長 小池 茂文氏	市内在住・在勤・在学 のかた	24

(2) 生涯学習市職員出前講座

内容	対象者	開催数（回）	参加者数（人）
こころの病気について知ろう	学生、一般市民	4	124

### (3) その他

実施日	内容
5月	ギャンブル等依存症問題啓発週間 ポスター掲示（市内17箇所）、ウェットティッシュ配布（300個）
10月15日	げんきまつり（ブース企画参加者383人）
10月	世界メンタルヘルスデー 殿橋・明代橋ライトアップ、市公式SNSでの啓発
11月2日 3日	岡崎防災展2023（イオンモール岡崎） 「災害時のこころのケア」の啓発、パネル展示等（ブース企画参加者391人）
11月	アルコール関連問題啓発週間 ポスター掲示（市内10箇所）
通年	「精神保健福祉のご案内」リーフレット配布
通年	ホームページ及び市政だよりによる精神保健福祉事業の掲載・周知

## 5 岡崎地域精神障がい者家族会（せきれい会）育成支援

精神障がい者の家族に対し、家族会役員会等の場において助言等の育成支援を行い、精神障がい者やその家族が暮らしやすい地域社会づくりに関わる支援を目的とする。

令和5年度支援回数 5回（原則毎月第1金曜日）

## 6 精神保健福祉関係機関支援

### (1) 精神保健福祉ボランティアサークル「あい・ゆう」への支援

「あい・ゆう」は、平成8年度精神保健福祉ボランティア養成講座修了者を中心に平成10年に発足され、岡崎市社会福祉協議会ボランティアセンターにも登録されている。こころの病気や人と接することが苦手な等々の居場所づくりとして活動している「ほのぼの広場」を中心に、地域のイベントへの参加などボランティア活動を行っている。保健所は、活動に関する相談・助言や精神保健福祉に関する情報提供を行っている。

令和5年度支援回数 6回（年間6回開催）

### (2) こころほっとサロンへの支援

心の悩みや辛い気持ち等を気軽に語ることができる「言いつばなし・聞きつばなし」の会が開催されており、保健所は運営等に関することや社会資源としての周知に協力している。

令和5年度支援回数 9回（原則毎月第2金曜日）

### (3) AA（アルコールクス・アノニマス）への支援

AAは、アルコールリズムからの回復を目指しているグループ。各地のAAグループの中心的な活動は、日常的に開催しているミーティングであり、誰でも参加可能なオープン式のもの、アルコールクス本人が参加するクローズド形式のものがある。保健所は、オープン式ミーティングに出席し、精神保健福祉に関する情報提供を行っている。

令和5年度支援回数 1回

### (4) 断酒会（SBI RTS普及促進セミナー）への支援

SBI RTS普及促進セミナーは全日本断酒連盟が厚生労働省からの後援を受け、毎年全国の地方ごとに開催している事業であり、令和5年度は、愛知県断酒連合会のセミナーが岡崎市で開催された。保健所は、シンポジウムの中で中核市保健所として精神保健福祉に関する取組状況を報告した。

令和5年度支援回数 1回

## 7 精神保健福祉関係事務等

### (1) 医療保護入院各種届受理件数

(単位：件)

種別	R3年度	R4年度	R5年度
入院届 (33条第1項)	420	404	448
入院届 (市長同意)	28	18	17
定期病状報告届 (医療保護入院)	138	153	148
定期病状報告届 (措置入院)	5	3	1
退院届	420	442	444
応急入院届	25	31	29
計	1,036	1,051	1,087

※入院時に本市を居住地 (または現在地) とする県内医療機関からの届出を計上

### (2) 医療保護入院市長同意

(単位：件)

	R3年度	R4年度	R5年度
医療保護入院市長同意受付件数	31	17	18

### (3) 精神保健福祉法47条 (相談指導等) に基づく相談連絡票の受理

(単位：件)

事案の判定	R3年度	R4年度	R5年度
警察官通報同等事案	23	49	31
相談事案	156	61	105
不明	—	—	1
計	179	110	137

### (4) 精神保健福祉法22条 (診察及び保護の申請) ・23条 (警察官の通報) の状況

(単位：件)

	R3年度	R4年度	R5年度
22条申請	—	—	—
23条通報	28	76	80
措置診察	—	—	1
措置入院	—	—	1
緊急措置診察	6	17	22
緊急措置入院	6	14	17
措置入院	5	13	12
措置入院以外の入院	—	1	4
医療保護入院等	—	3	1
緊急措置診察不要	22	59	57
受診あり	8	15	23
医療保護入院等	5	5	9

※原則として、申請書・通報書が岡崎市を經由した数で計上。岡崎市を經由せず緊急措置入院及び措置入院となったもの (令和3年度、令和4年度各1件、令和5年度2件) は含まない。

(5) 緊急対応状況

(単位：件)

相談者	平日			時間外・休日		
	警察		その他	警察		その他
	件数	23条再掲		件数	23条再掲	
緊急措置診察・措置診察	7	7	—	16	16	—
緊急措置診察以外の受診	8	6	1	22	17	1
緊急措置入院・措置入院	6	6	—	12	12	—
緊急措置入院以外の入院 (一般病床も含む)	4	3	1	11	7	1
受診のみ	5	4	—	15	14	—
受診なし	9	5	5	42	29	1
合計	24	18	6	80	62	2

(6) 措置入院者退院後支援事業

(単位：人)

	R3年度	R4年度	R5年度
措置入院者退院後支援事業支援対象者数	5	9	7

※支援対象者数は支援計画を作成した年度で計上

(7) 福祉サービス利用申請の事務

(単位：件)

内容	R3年度	R4年度	R5年度
自動車税減免申請に伴う生計同一・常時介護証明書交付	1	1	1